



番組

舞囃子(宝生流)

唐船

高橋章

大鼓 安福光雄
小鼓 鶴澤洋太郎
大鼓 観世元伯
笛 一噌仙幸

地謡

朝倉俊樹
三川淳雄
田崎隆三
金井雄資

仕舞(宝生流)

羽衣

キリ

今井泰男

地謡

佐野由於
三川淳雄
田崎隆三
今井泰行

寝音曲

狂言(和泉流)

シテ 野村万蔵

アド

野村扇丞

後見 野村 太一郎

シテ 三川泉

能(宝生流)

井筒

ワキ 宝生閑

大鼓 安福光雄
小鼓 鶴澤洋太郎
笛 一噌仙幸

間 野村 萬

後見

三川 淳雄
田崎 隆三
小倉 健太郎

地謡

金井雄資
朝倉俊樹
今井泰行
佐野由於
前田晴啓
今井泰男
高橋章
小倉敏克

寝音曲

ねおんぎょく

前夜、いい気分で謡っているところを主人に聞かれてしまった太郎冠者は、翌朝ほめられた揚句、いま一度謡えといわれる。謡いしぶる太郎冠者、素面では謡えぬといえ、酒が出され、女房の膝枕でなければ声が出ぬといえ、主人は膝も貸そうという。次第に酔もまわり、ついわるのりをして・・・

井筒

いづつ

『伊勢物語』二十三段を題材とした能の名作。作者世阿弥が自賛したことで知られる。

月影さやかなる夜の大和在原寺。巡礼の僧が在原業平、紀有常の娘ら夫婦の跡を弔う。

秋寂びた夜の古寺。若い女が業平の塚に關伽水を手向けている。女は請われるままに昔を語り、名を問われると「紀有常が娘とも、又は井筒の女とも」といい姿を消す。

すると在原寺に日参の大和樸本の者(アイ)が現れる。男は業平と紀有常の娘のことを語る。

旅寝の夢を待つ僧の前に直衣姿の先の女。形見の直衣に触れて業平の霊が乗り移り、すべては渾然と融和し舞へと昇華する。井筒に澄む月と己の姿、己の姿は業平の面影。

「亡婦魂霊の姿はしぼめる花の色なうて匂ひ残りて在原の寺の鐘もほのぼのと明くれば古寺の松風や芭蕉葉の…夢も破れ明けにけり」

能は井筒にはじまり井筒に終わる。シテに三川泉、ワキに宝生閑、アイに野村萬の名手が揃う本公演は、まさに歴史に残る舞台となるであろう。

(終演予定 午後二十一時三十分頃)
※予告なく出演者、演目が変更する場合がございます。予めご了承ください。

IMH チケット・オンライン … www.ishibashimemorial.com
東京文化会館チケットセンター … 03-5685-0650
チケットぴあ … 0570-02-9999 http://pia.jp/ [自動音声] Pコード 420-417
◎学生券は、25歳以下の学生対象(公演当日、要学生証) IMHチケット・オンライン、東京文化会館チケットサービスにてお取り扱い
◎未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。◎駐車場・駐輪場はございません。予めご了承ください。

初心者のための能講座 & ミニ体験 [入場無料 ※ミニ体験希望者は要事前申込]

2012年 5月26日(土) 14:00 開始 (13:30 受付開始)

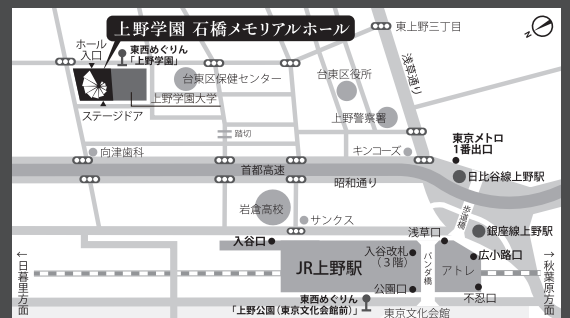
講師: 小倉健太郎 (宝生流) 他

《能と言えば面!》面の逸話、また装束・扇についても、わかりやすく紹介します。謡・舞を講師と一緒に体験してみましょう。ミニ体験希望者は、舞台へ…

主催: 上野学園 石橋メモリアルホール 企画: 上野学園大学 日本音楽史研究所 後援: 上野学園募金委員会 協力: 藤城繼夫(わんや書店)

申込方法(※先着20名。白足袋持参):

往復はがきの往信うら側に①氏名(年齢) ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④参加希望人数(4名まで) ⑤舞台体験希望の方はその旨を記入、返信おもて側に申込者の住所、氏名を記入の上、〒110-8642 東京都台東区東上野4-24-12 上野学園石橋メモリアルホール「能講座」係までお送りください。締切は5月18日必着。5月22日までに詳細発送いたします。



JR「上野駅」入谷口から徒歩8分 / 東京メトロ「上野駅」1番出口より徒歩8分
台東区循環バス東西めぐりん「上野公園(東京文化会館前)」より乗車、「上野学園」降車、徒歩1分。所要時間3分、15分間隔で運行。